

⑩50.0%イミダクロプリド顆粒水和剤 (続き)

作物名	適用 病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	イミダクロプリド を含む農薬の 総使用回数	
ぶどう	コカイトラムシ類	5000倍	200~700 L/10 a	収穫21日 前まで	2回以内	散布	2回以内	
	フタゲンヒメヨコバイ	10000倍						
	チャノキイアザミヤ	5000~ 10000倍						
かき	コカイトラムシ類	5000倍		収穫7日 前 まで	3回以内		3回以内	
	カキクダアザミヤ チャノキイアザミヤ	10000倍						
	カハムシ類	5000~ 10000倍						
マンゴー	カハムシ類	10000倍		収穫14日 前まで	2回以内		2回以内	
パッション フルーツ				収穫7日 前 まで				
なす	アブラムシ類 コゾノテリガ シメキイアザミヤ	5000~ 10000倍		100~300 L/10 a	収穫前日 まで		2回以内	3回以内 (育苗期の株元 散布及び定植時 の土壌混和は 合計1回以内、散 布及び 常温煙霧は 合計2回以内)
ピーマン	アブラムシ類 シメキイアザミヤ	5000~ 10000倍			収穫前日 まで		2回以内	2回以内
トマト ミニトマト	アブラムシ類 コゾノテリガ	5000~ 10000倍						
きゅうり	アブラムシ類 コゾノテリガ シメキイアザミヤ	5000~ 10000倍	収穫前日 まで		3回以内	4回以内 (育苗期の株元散 布及び定植時の 土壌混和は 合計1回以内、 散布及び常温 煙霧は 合計3回以内)		
すいか	アブラムシ類	10000倍	収穫3日 前 まで			3回以内	4回以内 (定植時の土壌 混和は1回以内、 散布は3回以内)	
	シメキイアザミヤ	5000~ 10000倍						
メロン	コゾノテリガ	10000倍	収穫3日 前 まで		3回以内	4回以内 (育苗期の株元 散布及び定植時 の土壌混和は 合計1回以内、 散布は3回以内)		
	アブラムシ類 シメキイアザミヤ	5000~ 10000倍						

⑩50.0%イミダクロプリド顆粒水和剤（続き）

作物名	適用 病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	イミダクロプリド を含む農薬の 総使用回数
うり類 (漬物用)	アブラムシ類 コナジラミ類 シシイロアザミヤ	10000倍	100~300 L/10 a	収穫7日 前まで	3回以内	散布	3回以内
ズッキーニ	アザミヤ類 アブラムシ類 コナジラミ類			収穫前日 まで			
にがうり	シシイロアザミヤ			収穫前日 まで			
なばな	アブラムシ類			収穫7日 前まで			
とうも ろこし		10000~ 15000倍	収穫14日 前まで	2回以内	無人ヘリ プターによる散 布	3回以内 (種子粉衣は 1回以内、は種 後は2回以内)	
		160倍					3.2L/10 a
	80倍	1.6L/10 a					
ほいしよ	アブラムシ類	2500倍	25L/10 a	収穫14日 前まで	2回以内	散布	3回以内 (植付時の土 壌 混和は1回 以内、植付後 は2回以内)
		5000~ 15000倍	100~300 L/10 a				
	林ゴキブリ類	15000倍	3.2L/10 a			無人ヘリ プターによる散 布	
		80倍	1.6L/10 a				
豆類 (種実)	アブラムシ類	10000倍	80~300 L/10 a	収穫30日 前 まで		散布	3回以内 (は種時の土 壌 混和は1回以 内、散布は2回 以内)
とうもろこし類	アザミヤ類 シシイロアザミヤ	5000~ 10000倍	100~300 L/10 a	収穫前日 まで		散布	3回以内 (育苗期の株元 散布及び定植 時の土壌混和 は 合計1回以内、 散布は2回以 内)
てんさい	アブラムシ類 カメノコハムシ	300倍	ペーパーポット 1冊当り1L (3L/m ²)	定植時	1回	苗床灌注	1回
	テオイトビハムシ	300~ 500倍					

⑩50.0%イミダクロプリド顆粒水和剤（続き）

作物名	適用 病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	イミダクロプリド を含む農薬の 総使用回数	
みょうが (花穂)	カガラムシ類	10000倍	100~300 L/10 a	収穫前日 まで	2回以内	散布、但し 花穂の発生 期にはマル チフィルム 被覆より散 布液が直接 花穂に飛散し ない状態で 使用する	2回以内	
みょうが (茎葉)	カガラムシ類			みょうが (花穂)の 収穫前日 まで 但し、花 穂を収穫 しない場 合にあつ ては開 花期終了 まで		散布		3回以内 (植付時の土壌 混和は1回以内、 植付後は2回以 内)
すいぜんじ な	アブラムシ類			収穫7日 前まで			3回以内 (植付時の土壌 混和は1回以内、 散布は2回以内)	
さといも (葉柄)				収穫前日 まで				
かんしょ				収穫7日 前 まで				
にんじん				収穫3日 前 まで		2回以内		

⑩50.0%イミダクロプリド顆粒水和剤（続き）

作物名	適用 病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	イダクロプリド を含む農薬の 総使用回数
さやいんげん さやえんどう 実えんどう	アブラムシ類	10000倍	100~300 L/10a	収穫前日 まで	2回以内	散布	3回以内 (定植時及び は種時の土壌 混和は合計1 回以内、散布 は 2回以内)
豆類 (未成熟 ただし さやいんげん さやえんどう、 実えんどう 及び未成熟 そらまめを 除く)				収穫14日 前まで			
未成熟 そらまめ				3回以内 (定植時及びは 種時の土壌混 和は 合計1回以内)			
やまのいも				3回以内 (植付時の土壌 混和は1回以内、 散布は2回以内)			
はくさい				3回以内 (定植時の土壌 混和は1回以内、 散布は2回以内)			
キャベツ				3回以内 (育苗期の灌注 及び定植時の 土壌混和は合計 1回以内、散布は 2回以内)			
ほうれんそう				3回以内 (は種時の土壌 混和は1回以 内、 散布は2回以内)			
ねぎ	ネギアザミカ	5000倍	収穫14日 前まで	3回以内 (定植時の土壌 混和は1回以内、 散布は2回以内)			

⑩50.0%イミダクロプリド顆粒水和剤 (続き)

作物名	適用 病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	イダクロプリド を含む農薬の 総使用回数
たまねぎ	ネギアザシマ	5000～ 10000倍	100～300 L/10a	収穫14日 前まで	2回以内	散布	2回以内
みつば	アブラムシ類	10000倍		収穫7日 前までた だし 伏せ込み栽 培は伏せ込 み前まで			
小麦	アブラムシ類	15000倍	60～150 L/10a	収穫21日 前まで			3回以内 (種子粉衣は 1回以内、 散布は2回以内)
アデモヤ	コカガラムシ類	10000倍	200～700 L/10a	収穫7日 前 まで			2回以内
かぼちゃ	アブラムシ類		100～300 L/10a	収穫前日 まで			3回以内 (定植時の土壌 混和は1回以内、 散布は2回以内)
アスパラガス	アザシマ類	5000倍		100～300 L/10a			収穫21日 前まで
こんにゃく	アブラムシ類	10000倍	3回以内 (培土時の土壌 混和は1回以内、 散布は2回以内)				
茶	チャノコアザシ マ チャノコアザシ チャノコ ツメアカスズメ	5000～ 10000倍	200～400 L/10a	摘採7日 前 まで	1回	1回	
	ツメアカスズメ	5000倍					

⑩50.0%イミダクロプリド顆粒水和剤 (続き)

作物名	適用 病害虫名	使用量	使用 時期	本剤の 使用回数	使用方法	イダクロプリド を含む農薬の 総使用回数
乾田直播 水稻	ウカ類	種もみ4～8kg 当たり 30～40g/10a	は種前	1回	種子塗沫 (未催芽籾)	3回以内 (種もみへの 処理は1回以内、 本田での散布は 2回以内)
湛水直播 水稻		種もみ3kg 当たり 30～40g/10a			過酸化カルシウム剤との同時 湿粉衣(地上は種用、 空中散播及び無人ヘリコ プターによる散播用)	

⑪4.0%イミダクロプリド・48.0%プロベナゾール顆粒水和剤

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イダグアプリドを含む農薬の総使用回数
稲	いもち病 イネミズウムシ イネノメイシ ウカ類	500 g/10 a	移植時	1回	ペースト肥料に溶かし側条施肥田植機で施用する。	3回以内 (種もみへの処理又は移植時までの処理は1回以内、本田での散布は2回以内)

⑫0.0050%イミダクロプリド液剤

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イダグアプリドを含む農薬の総使用回数		
キャベツ	アブラムシ類	原液	収穫7日前まで	2回以内	希釈せずそのまま散布する	3回以内 (育苗期の灌水及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は2回以内)		
レタス						3回以内 (育苗期の処理は1回以内、散布は2回以内)		
非結球レタス			収穫7日前まで	2回以内		2回以内		
ほうれんそう			収穫前日まで			3回以内	3回以内 (は種時の土壌混和は1回以内、散布は2回以内)	
きゅうり							3回以内	4回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布及び常温煙霧は合計3回以内)
トマト			コガネ類	収穫7日前まで		3回以内	2回以内	3回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は2回以内)
しそ			アブラムシ類					3回以内

(2) 海外における使用方法

イミダクロプリド 17.4%フロアブル

作物名	1回あたりの使用量	本剤の使用回数	栽培期間中の総使用量	使用時期	使用方法
コーヒー豆	8.0 fl oz (製剤)/A (0.10 lb ai/A = 0.112 kg ai/ha)	5回 [最大 0.50 lbai/A]	0.50 lb ai/A (0.56 kg ai/ha)	収穫7日前 まで	茎葉散布

3. 作物残留試験

(1) 分析の概要

① 分析対象の化合物

イミダクロプリド

② 分析法の概要

試料から含水アセトニトリルで抽出し、ヘキサンで洗浄した後、ジクロロメタンに転溶する。ジクロロメタン層を炭酸カリウム溶液で洗浄し、シリカゲルカラムで精製して、高速液体クロマトグラフ (UV) で定量する。

このほか、ジクロロメタン転溶を行わず、珪藻土カラム及びシリカゲルカラム等による精製の後、高速液体クロマトグラフ (UV) で定量する方法や、抽出後、グラフアイトカーボンカラムによる精製の後、液体クロマトグラフ・質量分析計 (LC-MS) を用いて定量する方法も用いられる。

検出限界 0.005~0.4ppm

(2) 作物残留性試験結果

国内で実施された作物残留性試験結果の概要については別紙1-1、海外で実施された作物残留性試験結果の概要については別紙1-2を参照。

4. 畜産物への推定残留量

(1) 飼料中の残留農薬濃度

飼料及び飼料添加物の成分規格等に関する省令 (昭和51年農林省令第35号) に定める飼料一般の成分規格等と飼料の最大給与割合等から、飼料の摂取によって家畜が暴露されうる飼料中の残留農薬濃度を算出した。

成分規格等で定められている基準値上限まで飼料中にイミダクロプリドが残留している場合を仮定し、これに飼料の最大給与割合等を掛け合わせるにより飼料中の最大残留農薬濃度 (Maximum Dietary Burden) を算出したところ、肉用鶏において1.38ppm、採卵鶏において1.07ppmと推定された。

(2) 動物飼養試験 (家畜残留試験)

今回、畜産物の推定残留量を算出するにあたっては、2002年に JMPR において評価された際に用いられた飼養試験の結果を参照した。(測定値はイミダクロプリド及び6-クロロピリジル基を有する代謝物をイミダクロプリドに換算したものの和として示す。)

① 乳牛における残留試験

乳牛に対し、飼料中濃度としてイミダクロプリド 5、15、50ppm 相当を含有するゼラチンカプセルを 28 日間にわたり摂食させ、筋肉、脂肪、肝臓、腎臓中のイミダクロプリドを測定した。また、牛乳については、投与開始後、1、2、3、4、5、7、10、13、16、19、22、25、28 日目に搾乳したものを測定した (定量限界：0.02 ppm)。結果については表 1 を参照。

表 1. 組織中の残留量 (ppm)

	5ppm 投与群	15ppm 投与群	50ppm 投与群
筋肉	<0.02 (最大) <0.02 (平均)	0.033 (最大) 0.0273 (平均)	0.15 (最大) 0.121 (平均)
脂肪	<0.02 (最大) <0.02 (平均)	<0.02 (最大) <0.02 (平均)	0.078 (最大) 0.0637 (平均)
肝臓	0.054 (最大) 0.05 (平均)	0.166 (最大) 0.133 (平均)	0.537 (最大) 0.49 (平均)
腎臓	0.032 (最大) 0.028 (平均)	0.101 (最大) 0.085 (平均)	0.365 (最大) 0.286 (平均)
乳	<0.02 (平均)	0.0413 (平均)	0.154 (平均)

上記の結果に関連して、米国においては、乳牛及び肉牛における最大理論的飼料由来負荷 (MTDB^注) をそれぞれ 20.8 ppm 及び 18.2 ppm としている。また JMPR では、各組織への移行係数は筋肉 0.002、脂肪 0.0012、肝臓 0.01、腎臓 0.006、乳 0.0029 と評価されている。

注) 最大理論的飼料由来負荷 (Maximum Theoretical Dietary Burden: MTDB) : 飼料として用いられる全ての飼料品目に残留基準まで残留していると仮定した場合に、飼料の摂取によって畜産動物が暴露されうる最大量。飼料中残留濃度として表示される。

(参考: Residue Chemistry Test Guidelines OPPTS 860.1480 Meat/Milk/Poultry/Eggs)

② 産卵鶏における残留試験

産卵鶏に対し、飼料中濃度としてイミダクロプリド 2、6、20ppm 相当を含む飼料を 30~32 日間にわたり摂食させ、筋肉、脂肪、肝臓中のイミダクロプリドを測定した。また、鶏卵については、投与開始後、1、2、3、5、6、7、8、9、12、13、15、

17、18、19、21、24、25、27、29、30 日目に採卵したものを測定した（定量限界：0.02 ppm）。結果については表 2 を参照。

表 2. 組織中の残留量 (ppm)

	2ppm 投与群	6ppm 投与群	20ppm 投与群
筋肉	<0.02 (最大) <0.02 (平均)	0.021 (最大) 0.020 (平均)	0.072 (最大) 0.048 (平均)
脂肪	<0.02 (最大) <0.02 (平均)	<0.02 (最大) <0.02 (平均)	<0.02 (最大) <0.02 (平均)
肝臓	0.042 (最大) 0.04 (平均)	0.159 (最大) 0.14 (平均)	0.431 (最大) 0.35 (平均)
卵	<0.02 (平均)	0.049 (平均)	0.13 (平均)

(3) 推定残留量

牛についてはMTDB と移行係数から、鶏については各試験における投与量と Maximum Dietary Burden から推定残留量を算出した。結果については、表 3-1 及び表 3-2 を参照。

表 3-1. 肉牛及び乳牛における推定残留量 (ppm)

	推定残留量 (ppm)				
	筋肉	脂肪	肝臓	腎臓	乳
肉牛	0.036	0.022	0.182	0.109	
乳牛	0.042	0.025	0.208	0.125	0.053
最大値	0.042	0.025	0.208	0.125	0.053

推定残留量 (ppm) : 移行係数 × 米国 MTDB (ppm)

表 3-2. 鶏における推定残留量 (ppm)

		筋肉	脂肪	肝臓	卵
Maximum Dietary Burden	肉用鶏	<0.02	<0.02	0.029	
	採卵鶏	<0.02	<0.02	0.022	<0.02
最大値		<0.02	<0.02	0.029	<0.02

5. ADI の評価

食品安全基本法（平成 15 年法律第 48 号）第 24 条第 1 項第 1 号の規定に基づき、食品安全委員会あて意見を求めたイミダクロプリドに係る食品健康影響評価について、以下のとおり評価されている。

無毒性量：5.7 mg/kg 体重/day (発がん性はみとめられなかった。)

(動物種) ラット

(投与方法) 混餌投与

(試験の種類) 慢性毒性/発がん性併合試験

(期間) 2年間

安全係数：100

ADI：0.057 mg/kg 体重/day

6. 諸外国における状況

2001年にJMPRにおける毒性評価が行われADIが設定されている。国際基準は穀類、いも類、かんきつ類果実類等に設定されている。

米国、カナダ、欧州連合(EU)、オーストラリア及びニュージーランドについて調査した結果、米国においてうり科野菜、かんきつ類果実等に、カナダにおいてきゅうり、ラズベリー等に、EUにおいて穀類、かんきつ類果実等に、オーストラリアにおいてうり科野菜、かんきつ類果実等に、ニュージーランドにおいてレタスに基準値が設定されている。

7. 基準値案

(1) 残留の規制対象

イミダクロプリドとする。

ただし、畜産物にあつては、イミダクロプリド及び6-クロロピリジル基を有する代謝物をイミダクロプリドに換算したものの和とする。

なお、食品安全委員会による食品健康影響評価においても、食品中の暴露評価対象物質としてイミダクロプリド(親化合物のみ)を設定している。

(2) 基準値案

別紙2のとおりである。

(3) 暴露評価

各食品について基準値案の上限までイミダクロプリドが残留していると仮定した場合、国民栄養調査結果に基づき試算される、1日当たり摂取する農薬の量(理論一日最大摂取量(TMDI))のADIに対する比は、以下のとおりである。詳細な暴露評価は別紙3参照。

なお、本暴露評価は、各食品分類において、加工・調理による残留農薬の増減が全くないとの仮定の下に行った。

	TMDI/ADI (%) ^{注)}
国民平均	39.7
幼小児 (1~6歳)	77.5
妊婦	31.7
高齢者 (65歳以上)	42.0

注) TMDI試算は、基準値案×各食品の平均摂取量の総和として計算している。

イミダクロプリド作物残留試験一覧表

農作物	試験 圃場 数	試験条件			最大残留量 (ppm) 【イミダクロプリド】	
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
稲 (玄米)	2	2%粒剤	80g/箱 箱施用	1回	133日 111日	圃場A:<0.005 圃場B:<0.005
稲 (玄米)	2	2%粒剤 +1%粒剤	80g/箱 箱施用 +4kg/10a 水面施用	1+1回	88日 66日	圃場A:<0.005 (2回、88日) (#) 圃場B:<0.005 (2回、66日) (#)
稲 (玄米)	2	2%粒剤 +0.25%粉剤	80g/箱 箱施用 +4kg/10a 散布	1+2回	21, 28日	圃場A:0.038 (3回、21日) 圃場B:0.018 (3回、21日)
稲 (玄米)	2	2%粒剤 +1%粒剤	80g/箱 箱施用 +3kg/10a 水面施用	1+2回	80日 70日	圃場A:<0.005 (3回、80日) 圃場B:0.006 (3回、70日)
稲 (玄米)	2	2%粒剤 +10%水和剤	80g/箱 箱施用 +2000倍散布 120, 150L/10a	1+2回	30, 45日 28, 45日	圃場A:0.058 (3回、30日) 圃場B:0.036 (3回、28日)
稲 (玄米)	2	2%粒剤 +10%水和剤	80g/箱 箱施用 +2000倍散布 150L/10a	1+2回	30, 44日 30, 45日	圃場A:0.076 (3回、30日) 圃場B:0.030 (3回、30日)
稲 (玄米)	2	2%粒剤 +10%水和剤	80g/箱 箱施用 +2000倍散布 150L/10a	1+2回	28, 42日	圃場A:0.08 (3回、28日) 圃場B:0.02 (3回、28日)
稲 (玄米)	2	10%水和剤	50倍灌注 0.5L/箱 +2000倍散布 150L/10a	1+2回	30, 45日 28, 42日	圃場A:0.04 (3回、30日) (#) 圃場B:0.04 (3回、28日) (#)
稲 (玄米)	1	10%水和剤	200g/種子3kg 処理 +2000倍散布 150L/10a	1+2回	28日	圃場A:0.08 (3回、28日)
稲 (玄米)	2	10%水和剤	200g/種子3kg 処理 +2000倍散布 150L/10a	1+2回	28, 42日	圃場A:0.16 (3回、28日) 圃場B:0.09 (3回、28日)
稲 (玄米)	2	20%顆粒水和剤	50倍 250mL/箱 苗箱灌注	1回	120日	圃場A:<0.01 (1回、120日) (#) 圃場B:<0.01 (1回、120日) (#)
稲 (玄米)	2	20%顆粒水和剤 +10%水和剤	50倍灌注 0.5L/箱 +2000倍散布 150L/10a	1+2回	27, 43日 28, 42日	圃場A:0.05 (3回、27日) (#) 圃場B:0.03 (3回、28日) (#)
稲 (玄米)	2	2%粒剤 +50%顆粒水和剤	80g/箱 箱施用 +5000倍散布 150L/10a	1+2回	7, 14, 21, 28日 7, 14, 20, 29日	圃場A:0.22 (3回、14日) (#) 圃場B:0.31 (3回、14日) (#)
稲 (玄米)	2	50%顆粒水和剤	125倍 250mL/箱 苗箱灌注 +5000倍散布 150L/10a	1+2回	7, 14, 21, 28日 7, 14, 20, 29日	圃場A:0.26 (3回、14日) (#) 圃場B:0.28 (3回、14日) (#)
稲 (玄米)	2	2%粒剤 +1%粒剤	80g/箱 箱施用 +3kg/10a 散布	1+2回	7, 14, 35, 49, 56日 7, 14, 24, 31, 38日	圃場A:0.02 圃場B:0.04 (3回、14日)
小麦 (玄米)	2	10%水和剤 +50%顆粒水和剤	種子重量の0.15%は播前塗沫処理 +15000倍散布 150~200L/10a	1+2回	14, 21, 28日	圃場A:0.013 圃場B:<0.005
小麦 (玄米)	2	10%水和剤 +50%顆粒水和剤	種子重量の0.15%は播前塗沫処理 +10000倍散布 150~200L/10a	1+2回	14, 21, 28日	圃場A:0.016 (3回、21日) (#) 圃場B:<0.005 (3回、21日) (#)
とうもろこし (乾燥種子)	2	20%フロアブル	100cc/種子 3kg 種子塗沫 +2000倍散布 200L/10a	1+2回	14, 21日	圃場A:<0.01 (3回、14日) (#) 圃場B:<0.01 (3回、14日) (#)
とうもろこし (生食用子実)	2	20%フロアブル	100cc/種子 3kg 種子塗沫 +2000倍散布 200L/10a	1+2回	14, 21日	圃場A:<0.01 (3回、14日) (#) 圃場B:<0.01 (3回、14日) (#)
とうもろこし (脱穀種子)	2	20%フロアブル	100mL/種子 3kg 種子塗沫 +60倍無人ヘリ散布 3L/10a	1+2回	14, 21日	圃場A:<0.01 (3回、14日) (#) 圃場B:<0.01 (3回、14日) (#)
とうもろこし (生食用子実)	2	20%フロアブル	100mL/種子 3kg 種子塗沫 +60倍無人ヘリ散布 3L/10a	1+2回	14, 21日	圃場A:<0.01 (3回、14日) (#) 圃場B:<0.01 (3回、14日) (#)
キノコ (乾燥種子)	2	20%フロアブル	4000倍散布 200L/10a	2回	14, 21日	圃場A:1.30 圃場B:1.00
キノコ (乾燥種子)	2	20%フロアブル	4000倍散布 200L/10a	1回	14, 21日	圃場A:0.755 圃場B:1.38
だいず (乾燥子実)	2	1%粒剤 +20%フロアブル	3kg/10a 播種時播溝処理 +4000倍散布 200L/10a	1+2回	28, 42日	圃場A:0.01 (3回、28日) (#) 圃場B:<0.01 (3回、28日) (#)
あずき (乾燥子実)	2	1%粒剤 +50%顆粒水和剤	4kg/10a 播種時播溝処理 +5000倍散布 150L/10a	1+2回	21, 28日	圃場A:0.05 (3回、28日) 圃場B:0.04 (3回、28日)
らっかせい (乾燥子実)	2	1%粒剤 +50%顆粒水和剤	3kg/10a 播種時播溝処理 +10000倍散布 200L/10a	1+2回	21, 28, 42日	圃場A:<0.05 (3回、28日) 圃場B:<0.05 (3回、28日)
ばれいしょ (塊茎)	2	70%水和剤 +10%水和剤	100g/水1L/いも200kg 種いも処 理 +10000倍散布 200L/10a	1+2回	14, 21日	圃場A:0.186 (3回、14日) (#) 圃場B:0.020 (3回、14日) (#)
ばれいしょ (塊茎)	2	1%粒剤 +10%水和剤	4kg/10a 播種時播溝処理 +1000倍散布 200L/10a	1+3回	14, 21日	圃場A:0.02 (3回、14日) (#) 圃場B:0.02 (3回、21日) (#)
ばれいしょ (塊茎)	2	10%水和剤	15倍無人ヘリ散布 3L/10a	2回	14, 21日	圃場A:<0.02 圃場B:<0.02
ばれいしょ (塊茎)	2	10%水和剤	1000倍散布 200L/10a	2回	14, 21日	圃場A:<0.02 圃場B:<0.02
ばれいしょ (塊茎)	2	1%粒剤 +50%顆粒水和剤	4kg/10a 植付時植溝土壌混和 +5000倍散布 200L/10a	1+2回	14, 21日	圃場A:0.02 (3回、21日) 圃場B:<0.01
ばれいしょ (塊茎)	2	1%粒剤 +50%顆粒水和剤	4kg/10a 植付時植溝土壌混和 +1250倍散布 25L/10a	1+2回	14, 21, 28日	圃場A:0.02 圃場B:0.01

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量 (ppm) 【イミダクロプリド】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
さといも (球茎)	2	1%粒剤 +20%フロアブル	4kg/10a 定植時播溝土壌混和 +4000倍散布 200L/10a	1+2 回	14, 21日	圃場A:<0.01 (3回、14日) (#) 圃場B:<0.01 (3回、14日) (#)
かんしょ (塊根)	2	50%顆粒水和剤	10000倍株元土壌灌注 800L/10a +10000倍散布 300L/10a	1+2 回	7, 14, 21日	圃場A:0.01 (3回、14日) (#) 圃場B:<0.01 (3回、7日) (#)
かんしょ (塊根)	2	50%顆粒水和剤	10000倍散布 300L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A:<0.01 圃場B:<0.01
やまのいも (塊茎)	2	1%粒剤+ 10%水和剤	4kg/10a 定植時播溝土壌混和 +2000倍散布 300L/10a	1+2回	14, 21, 28日	圃場A:<0.01 (3回、14日) (#) 圃場B:<0.01 (3回、14日) (#)
やまのいも (むかご)	2	1%粒剤	4kg/10a 植付時播溝土壌混和	1回	210日 140日	圃場A:0.06 圃場B:<0.05
こんにゃくいも (球茎)	2	1%粒剤	6kg/10a 培土時土壌混和 +6kg/10a 散布	1+1回	21, 30日	圃場A:<0.01 圃場B:0.02
こんにゃくいも (球茎)	2	1%粒剤	6kg/10a 培土時土壌混和 +6kg/10a 散布	1+2回	21, 28, 35日	圃場A:0.021 (3回、28日) 圃場B:0.048
こんにゃくいも (球茎)	2	1%粒剤 +50%顆粒水和剤	6kg/10a 培土時土壌混和 +10000倍希釈 散布	1+2回	21, 28, 35日	圃場A:0.021 (3回、28日) 圃場B:0.008
てんさい (根節)	2	10%水和剤	100g/6L/6冊/10a 苗箱灌注 +1000倍散布 200L/10a	1+2 回	21, 28日	圃場A:<0.01 (3回、21日) (#) 圃場B:<0.01 (3回、21日) (#)
てんさい (根節)	2	70%原末 +10%水和剤	130g/unit コート種子処理 +1000倍散布 200L/10a	1+2 回	21, 28日	圃場A:<0.01 (3回、21日) (#) 圃場B:<0.01 (3回、21日) (#)
てんさい (根節)	2	50%顆粒水和剤	300倍灌注 1L/冊 +5000倍散布 200L/10a	1+2 回	14, 21日 13, 21日	圃場A:<0.01 (3回、14日) (#) 圃場B:<0.01 (3回、13日) (#)
だいこん (根節)	2	1%粒剤	6kg/10a 播種時播溝土壌混和	1回	42, 57日 57, 67日	圃場A:0.014 (1回、42日) 圃場B:0.011 (1回、67日)
だいこん (葉節)	2	1%粒剤	6kg/10a 播種時播溝土壌混和	1回	42, 57日 57, 67日	圃場A:0.013 (1回、42日) 圃場B:0.022 (1回、67日)
だいこん (根節)	2	1%粒剤 +20%フロアブル	6kg/10a 播種時播溝土壌混和 +4000倍散布 200L/10a	1+2回	14, 21日	圃場A:<0.01 圃場B:<0.01
だいこん (葉節)	2	1%粒剤 +20%フロアブル	6kg/10a 播種時播溝土壌混和 +4000倍散布 200L/10a	1+2回	14, 21日	圃場A:0.20 圃場B:0.01
はくさい (莖葉)	2	20%フロアブル	2000倍散布 200L/10a	2回	7, 14日	圃場A:0.06 圃場B:0.11
はくさい (莖葉)	2	20%フロアブル	4000倍散布 200L/10a	2回	7, 14日	圃場A:0.06 圃場B:0.06
はくさい (莖葉)	2	1%粒剤 +20%フロアブル	1g/株 定植時土壌混和 +2000倍散布 200, 230, 4L/10a	1+2回	7, 14日	圃場A:0.05 (#) 圃場B:0.13 (#)
キャベツ (葉球)	2	20%フロアブル	2000倍散布 200L/10a	2回	7, 14日	圃場A:0.04 圃場B:0.21
キャベツ (葉球)	1	20%フロアブル	2000倍散布 200L/10a	3回	7, 14日	圃場A:0.02 (3回、7日) (#)
キャベツ (葉球)	2	1%粒剤 +20%フロアブル	0.5g/株 定植時植穴土壌混和 +2000倍散布 300L/10a	1+2回	3, 7, 14日	圃場A:0.16 圃場B:0.05
キャベツ (葉球)	2	20%フロアブル	200倍 0.5L/トレイ 定植時苗灌注 +2000倍散布 200L/10a	1+2 回	3, 7, 14日	圃場A:0.20 (3回、7日) (#) 圃場B:0.07 (3回、7日) (#)
芽キャベツ (芽球)	2	20%フロアブル	4000倍散布 200L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A:<0.2 圃場B:<0.2
非結球芽キャベツ (本葉)	2	20%フロアブル	4000倍散布 200L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A:<0.2 圃場B:<0.2
非結球芽キャベツ (えき芽葉)	2	20%フロアブル	4000倍散布 200L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A:0.5 圃場B:<0.2
みずな (莖葉)	2	20%フロアブル	4000倍散布 200L/10a	2回	3, 7, 14日	圃場A:1.30 圃場B:2.20
みずな (莖葉)	2	20%フロアブル	4000倍散布 200L/10a	1回	3, 7, 14日	圃場A:1.36 圃場B:2.39
ブロッコリー (花蕾)	2	20%フロアブル +1%粒剤 +20%フロアブル	20倍 0.5L/トレイ 定植時苗灌注 +0.5g/株 定植時植穴土壌混和 +2000倍散布 150, 300L/10a	1+1+ 2回	3, 7, 14日	圃場A:0.28 (4回、3日) (#) 圃場B:1.94 (4回、3日) (#)
ブロッコリー (花蕾)	2	20%フロアブル	2000倍散布 150, 300L/10a	2回	3, 7, 14日	圃場A:0.40 圃場B:2.30
畑わさび (葉柄+根茎)	1	20%フロアブル	4000倍散布 150L/10a	2回	7, 14, 21, 28日	圃場A:0.04
畑わさび (葉+葉柄+根茎)	1	20%フロアブル	4000倍散布 150L/10a	2回	7, 14, 21, 28日	圃場A:0.25
畑わさび (葉+葉柄+根茎)	3	20%フロアブル	4000倍散布 150L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A:0.38 圃場B:0.38 圃場C:0.75

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量 (ppm) 【イミダクロプリド】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
わさび (花+花茎)	2	20%フロアブル	4000倍散布 150L/10a	3回	7, 14, 21, 28日	圃場A:2.30 圃場B:0.74
わさび (葉+葉柄)	2	20%フロアブル	4000倍散布 150L/10a	3回	7, 14, 21, 28日	圃場A:1.37 圃場B:0.27
わさび (根+根茎)	2	20%フロアブル	4000倍散布 150L/10a	3回	7, 14, 21, 28日	圃場A:0.2 圃場B:0.06
なばな (花茎)	2	50%顆粒水和剤	10000倍散布 250L/10a	2回	1, 3, 7, 14日	圃場A:1.61 圃場B:0.46
ごぼう (根)	2	20%フロアブル	4000倍散布 200L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A:<0.01 圃場B:<0.01
エンダイブ (莖葉)	2	20%フロアブル	4000倍散布 200, 303-560, 6L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A:2.26 (2回、7日) (#) 圃場B:2.21 (2回、7日) (#)
レタス (莖葉)	2	20%フロアブル	2000倍散布 105-150, 200L/10a	2回	7, 14日	圃場A:0.08 (2回、7日) (#) 圃場B:0.10 (2回、14日) (#)
レタス (莖葉)	2	20%フロアブル	4000倍散布 105-150, 200L/10a	2回	7, 14日	圃場A:0.09 圃場B:0.08 (2回、14日)
レタス (莖葉)	2	1%粒剤 +20%フロアブル	0.5g/株 定植時土壌混和 +4000倍散布 200, 230L/10a	1+2回	7, 14, 21日	圃場A:0.46 圃場B:0.17
レタス (莖葉)	2	20%フロアブル	200倍 0.5L/トレイ定植時苗澆法 +4000倍散布 200, 230L/10a	1+2回	7, 14, 21日	圃場A:0.47 (3回、7日) (#) 圃場B:0.19 (3回、7日) (#)
サラダ菜 (莖葉)	2	20%フロアブル	4000倍散布 300L/10a	2回	3, 7, 14日	圃場A:0.4 圃場B:0.2 (2回、14日)
リーフレタス (莖葉)	2	20%フロアブル	4000倍散布 300L/10a	2回	3, 7, 14日	圃場A:0.8 圃場B:0.2
食用ぎく (花卉)	2	20%フロアブル	4000倍散布 250-300L/10a	1回	7, 14日	圃場A:0.67 圃場B:0.28
食用ぎく (花卉)	2	20%フロアブル	4000倍散布 250-300L/10a	2回	7, 14日	圃場A:0.72 圃場B:0.44
きく(葉) (葉)	2	20%フロアブル	4000倍散布 200L/10a	3回	7, 14, 21日	圃場A:0.29 圃場B:0.22
ふき (莖)	2	20%フロアブル	4000倍散布 200L/10a	2回	7, 14, 21, 28日	圃場A:0.12 圃場B:0.08
菜ごぼう (可食部)	2	20%フロアブル	4000倍散布 200L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A:0.60 圃場B:1.14 (2回、21日)
すいげんじな (莖葉)	2	50%顆粒水和剤	10000倍散布 200L/10a	2回	3, 7, 14日	圃場A:0.4 圃場B:2.6
たまねぎ (鱗莖)	2	50%顆粒水和剤	5000倍散布 200L/10a	2回	14, 21日	圃場A:<0.01 圃場B:<0.01
たまねぎ (鱗莖)	2	1%粒剤 +50%顆粒水和剤	4kg/10a 定植時土壌混和 +5000倍散布 200L/10a	1+2回	14, 21日	圃場A:<0.01 (3回、14日) (#) 圃場B:<0.01 (3回、14日) (#)
根菜ねぎ (莖葉)	2	1%粒剤 +20%フロアブル	4kg/10a 定植時溝土壌混和 +2000倍散布 200L/10a	1+2回	14, 21日	圃場A:0.16 圃場B:<0.01
葉ねぎ (莖葉)	2	1%粒剤 +20%フロアブル	4kg/10a 定植時溝土壌混和 +2000倍散布 200L/10a	1+2回	14, 21日	圃場A:0.04 圃場B:0.22
にら (莖葉)	2	1%粒剤	4kg/10a 定植時溝土壌混和 +4kg/10a 散布	1+1回	30, 45, 60日	圃場A:<0.4 圃場B:<0.4
アスパラガス (若莖)	2	20%フロアブル	2000倍散布 300L/10a	2回	1, 3, 7日	圃場A:0.14 (2回、1日) (#) 圃場B:0.30 (2回、1日) (#)
わけぎ (莖葉)	2	1%粒剤 +20%フロアブル	4kg/10a 定植時溝土壌混和 +2000倍散布 300L/10a	1+2回	3, 7, 14日	圃場A:0.7 圃場B:1.0
にんじん (根)	2	50%顆粒水和剤	10000倍散布 200, 300L/10a	2回	3, 7, 14日	圃場A:<0.01 圃場B:0.02
パセリ (莖葉)	1	1%粒剤	0.5g/株 定植時穴混和	1回	50, 60, 75日	圃場A:0.16 (1回、50日)
パセリ (莖葉)	1	1%粒剤	0.5g/株 定植時穴混和	1回	49, 60, 75日	圃場A:0.36 (1回、49日)
パセリ (莖葉)	2	1%粒剤 +20%フロアブル	0.5g/株 定植時溝土壌混和 +4000倍散布 200L/10a	1+1回	14, 21日	圃場A:1.4 圃場B:1.3
セルリー (莖葉)	2	20%フロアブル	4000倍散布 200L/10a	3回	7, 14, 21日	圃場A:0.30 圃場B:0.68
みつば (莖葉)	1	50%顆粒水和剤	10000倍散布 150L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A:2.77
みつば (莖葉)	1	50%顆粒水和剤	10000倍散布 150L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A:2.50
はまぼうふう (莖葉)	2	20%フロアブル	4000倍散布 200L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A:0.18 圃場B:0.10

農作物	試験圃場数	試験条件			最大残留量 (ppm) 【イミダクロプリド】	
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
トマト (果実)	3	1%粒剤 +10%水和剤	2g/株 定植時植穴処理 +2000倍散布 200L/10a	1+2回	1, 3, 7日	圃場A:0.04 圃場B:0.12 (3回、7日) 圃場C:0.14
トマト (果実)	1	1%粒剤 +10%水和剤	2g/株 定植時植穴処理 +2000倍散布 200L/10a	1+1回	1, 3, 7日	圃場A:0.08 (2回、3日)
トマト (果実)	1	10%水和剤	2000倍散布 200L/10a	1回	1, 3, 7日	圃場A:0.06
トマト (果実)	1	10%水和剤	2000倍散布 200L/10a	2回	1, 3, 7日	圃場A:0.08 (2回、3日)
トマト (果実)	1	10%水和剤	2000倍散布 200L/10a	3回	1, 3, 7日	圃場A:0.15 (3回、1日) (#)
トマト (果実)	2	1%粒剤 +50%顆粒水和剤	2g/株 定植時植穴処理 +10000倍散布 250, 257L/10a	1+2回	1, 3, 7日	圃場A:0.12 圃場B:0.13
トマト (果実)	2	1%粒剤 +20%フロアブル	2g/株 定植時植穴土壌混和 +2000倍散布 300L/10a	1+2回	1, 3, 7日	圃場A:0.26 圃場B:0.13 (3回、3日)
ミニトマト (果実)	2	1%粒剤 +20%フロアブル	2g/株 定植時植穴土壌混和 +2000倍散布 200, 300L/10a	1+2回	1, 3, 7, 14日	圃場A:0.24 (3回、7日) 圃場B:0.52 (3回、14日)
ピーマン (果実)	2	1%粒剤	2g/株 定植時植穴処理	1回	46, 61日 52, 62日	圃場A:0.08 (1回、61日) 圃場B:0.01 (1回、52日)
ピーマン (果実)	2	1%粒剤 +10%水和剤	2g/株 定植時植穴処理 +2000倍散布 200, 300L/10a	1+2回	1, 3日	圃場A:1.20 圃場B:0.60
ピーマン (果実)	2	1%粒剤 +50%顆粒水和剤	2g/株 定植時植穴処理 +5000倍散布 150, 200L/10a	1+2回	1, 3, 7日	圃場A:0.8 圃場B:0.8
ピーマン (果実)	2	1%粒剤 +20%フロアブル	2g/株 定植時植穴処理 +2000倍散布 200, 300L/10a	1+2回	1, 3, 7, 14日	圃場A:0.46 (3回、3日) 圃場B:1.49
なす (果実)	2	1%粒剤	2g/株 定植時植穴処理	1回	47, 57日 65, 75日	圃場A:<0.005 (1回、47日) 圃場B:<0.005 (1回、65日)
なす (果実)	2	1%粒剤 +10%水和剤	2g/株 定植時植穴処理 +2000倍散布 200L/10a	1+2回	1, 3日	圃場A:0.121 圃場B:0.078
なす (果実)	2	1%粒剤 +10%水和剤	2g/株 定植時植穴処理 +100g/5L/10a 常温燻蒸処理	1+2回	1, 3, 7日	圃場A:0.04 圃場B:0.12
なす (果実)	2	1%粒剤 +20%フロアブル	2g/株 定植時植穴処理 +2000倍散布 200, 300L/10a	1+2回	1, 3, 7日	圃場A:0.61 (#) 圃場B:0.32 (#)
ししとう (果実)	2	1%粒剤 +50%顆粒水和剤	2g/株 定植時植穴土壌混和 +5000倍散布 300, 120L/10a	1+2回	1, 3, 7日	圃場A:1.6 圃場B:1.2
伏見甘長とうがら (果実)	2	1%粒剤 +50%顆粒水和剤	2g/株 定植時植穴土壌混和 +5000倍散布 300, 289.4L/10a	1+2回	1, 3, 7日	圃場A:1.2 (3回、3日) 圃場B:1.5
きゅうり (果実)	2	1%粒剤	2g/株 定植時植穴処理	1回	41, 51日 38, 48日	圃場A:0.010 (1回、41日) 圃場B:<0.005 (1回、38日)
きゅうり (果実)	2	1%粒剤 +10%水和剤	2g/株 定植時植穴処理 +2000倍散布 200L/10a	1+3回	1, 3日	圃場A:0.18 圃場B:0.12
きゅうり (果実)	2	1%粒剤 +10%水和剤	2g/株 定植時植穴処理 +100g/5L/10a 常温燻蒸処理	1+3回	1, 3日 1, 3, 7日	圃場A:0.04 圃場B:0.04
きゅうり (果実)	2	1%粒剤 +50%顆粒水和剤	2g/株 定植時植穴処理 +10000倍散布 250L/10a	1+5回 1+3回	1, 3, 7日	圃場A:0.08 (6回、3日) (#) 圃場B:0.20
きゅうり (果実)	2	1%粒剤 +20%フロアブル	2g/株 定植時植穴土壌混和 +2000倍散布 150-200, 300L/10a	1+3回	1, 3, 7日	圃場A:0.42 (4回、1日) (#) 圃場B:0.16 (4回、1日) (#)
かぼちゃ (果実)	2	1%粒剤 +50%顆粒水和剤	2g/株 定植時植穴土壌混和 +10000倍散布 188.9, 200L/10a	1+2回	1, 3, 7日	圃場A:0.02 圃場B:0.04
かぼちゃ (果実)	1	1%粒剤 +20%フロアブル	2g/株 定植時植穴土壌混和 +4000倍散布 300L/10a	1+2回	1, 3, 7日	圃場A:0.09
かぼちゃ (果実)	1	1%粒剤 +20%フロアブル	2g/株 定植時植穴土壌混和 +4000倍散布 300L/10a	1+2回	1, 3, 7日	圃場A:0.10
すいか (果実)	2	1%粒剤 +10%水和剤	10g/株 定植時植穴処理 +2000倍散布 200L/10a	1+4回 1+3回	3, 7日	圃場A:<0.01 (5回、3日) (#) 圃場B:0.04 (4回、3日) (#)
すいか (果実)	2	1%粒剤 +50%顆粒水和剤	10g/株 定植時植穴土壌混和 +5000倍散布 300L/10a	1+3回	3, 7, 14日	圃場A:0.11 (3回、3日) (#) 圃場B:0.02 (3回、3日) (#)
メロン (果実)	2	1%粒剤 +10%水和剤	2g/株 定植時植穴土壌混和 +2000倍散布 200L/10a	1+3回	3, 7日	圃場A:0.01 (4回、7日) 圃場B:0.01
メロン (果実)	2	1%粒剤 +50%顆粒水和剤	2g/株 定植時植穴土壌混和 +10000倍散布 250L/10a	1+3回	1, 3, 7日	圃場A:0.03 圃場B:0.03
メロン (果実)	2	1%粒剤 +50%顆粒水和剤	2g/株 定植時植穴土壌混和 +5000倍散布 300, 250L/10a	1+3回	3, 7, 14日	圃場A:0.03 圃場B:0.03 (4回、7日)
メロン (果実)	2	1%粒剤 +20%フロアブル	2g/株 定植時植穴土壌混和 +2000倍散布 300L/10a	1+3回	3, 7, 14日	圃場A:0.02 圃場B:<0.01

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量 (ppm) 【イミダクロプロリド】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
まくわうり (果実)	2	1%粒剤	1g/株 定植時植穴土壌混和	1回	70, 80, 90日	圃場A:<0.02(1回、70日) 圃場B:<0.02(1回、70日)
にがうり (可食部)	2	10%水和剤	1000倍散布 250L/10a	2回	1, 3, 7日	圃場A:0.47 圃場B:0.85(2回、3日)
にがうり (可食部)	2	10%水和剤	1000倍散布 250L/10a	2回	1, 3, 7日	圃場A:0.16 圃場B:0.42
ほうれんそう (茎葉)	2	20%フロアブル	4000倍散布 150L/10a	2回	1, 3, 7日	圃場A:0.03 圃場B:0.17
ほうれんそう (茎葉)	2	1%粒剤 +20%フロアブル	4g/10a 播種時播溝土壌混和 +3000倍散布 150-250L/10a	1+2回	1, 3, 7日	圃場A:0.19 圃場B:0.65(3回、7日)
オクラ (さや)	2	20%フロアブル	4000倍散布 186-200L/10a	2回	1, 3, 7日	圃場A:0.18 圃場B:0.18
オクラ (さや)	2	20%フロアブル	4000倍散布 132-200L/10a	3回	1, 3, 7日	圃場A:0.12 圃場B:0.21
オクラ (さや)	1	20%フロアブル	4000倍散布 200L/10a	1回	1, 3, 7日	圃場A:0.16
さやいんげん (さや)	2	1%粒剤	2g/株 定植時植穴処理	1回	48, 67日 64, 74日	圃場A:0.01(1回、48日) 圃場B:0.05(1回、64日)
さやいんげん (さや)	2	1%粒剤 +50%顆粒水和剤	2g/株 定植時植穴土壌混和 +10000倍散布 100, 300L/10a	1+2回	1, 3, 7, 14日	圃場A:0.18 圃場B:0.30
さやえんどう (さや)	2	1%粒剤	2g/株 定植時植穴土壌混和	1回	117, 123, 130日 100, 106, 113日	圃場A:0.06(1回、117日) 圃場B:<0.05(1回、100日)
さやえんどう (さや)	2	1%粒剤 +50%顆粒水和剤	2g/株 定植時植穴土壌混和 +10000倍散布 300L/10a	1+2回	1, 3, 7, 14日	圃場A:0.20 圃場B:0.14
未成熟だいず (えだまめ)	2	1%粒剤 +20%フロアブル	3kg/10a 播種時播溝処理 +4000倍散布 200L/10a	1+2回	7, 14日 7, 14, 21日	圃場A:<0.01(1回、14日)(#) 圃場B:0.04(1回、14日)(#)
未成熟だいず (えだまめ)	2	1%粒剤 +50%顆粒水和剤	2g/株 定植時植穴土壌混和 +10000倍散布 200L/10a	1+2回	1, 3, 7, 14日	圃場A:0.10 圃場B:0.16
未成熟ささげ (さや)	2	1%粒剤	2g/株 播種時植穴土壌混和	1回	61, 67, 74日 85, 92, 99日	圃場A:<0.05(1回、61日) 圃場B:<0.05(1回、85日)
未成熟そらまめ (可食部)	2	20%フロアブル	4000倍散布 200L/10a	3回	7, 14日	圃場A:0.11 圃場B:0.20
れんこん (可食部)	2	0.25%粒剤	4kg/10a 散布	2回	14, 21日	圃場A:<0.01 圃場B:<0.01
れんこん (可食部)	2	1%粒剤 +0.25%粉剤	3kg/10a 植付時作条土壌混和 +4kg/10a 散布	1+2回	14, 21日	圃場A:<0.01 圃場B:<0.01
れんこん (可食部)	1	1%粒剤 +20%フロアブル	3kg/10a 植付時作条土壌混和 +4000倍散布 150L/10a	1+2回	7, 14, 21日	圃場A:<0.01
れんこん (可食部)	1	1%粒剤 +20%フロアブル	3kg/10a 植付時作条土壌混和 +4000倍散布 150L/10a	1+2回	7, 14, 21日	圃場A:<0.01
れんこん (可食部)	1	1%粒剤 +1%粒剤	6kg/10a 植付時作条土壌混和 +6kg/10a 散布	1+2回	7, 14, 21日	圃場A:<0.01(3回、14日)(#)
れんこん (可食部)	1	1%粒剤 +1%粒剤	3kg/10a 植付時作条土壌混和 +6kg/10a 散布	1+2回	7, 14, 21日	圃場A:<0.01(3回、14日)(#)
モロヘイヤ (可食部)	2	20%フロアブル	2000倍散布 300L/10a	1回	14日	圃場A:0.4 圃場B:1.0
ふだんそう (茎葉)	2	20%フロアブル	4000倍散布 200L/10a	2回	7日	圃場A:1.70 圃場B:2.01
食用さくら(菜) (茎葉)	2	20%フロアブル	4000倍散布 300L/10a	1回	3, 7, 14日	圃場A:0.80 圃場B:0.36
さといも (葉柄)	2	50%顆粒水和剤	10000倍散布 200L/10a	2回	3, 7, 14日	圃場A:0.48(2回、3日) 圃場B:0.30(2回、3日)
さといも (葉柄)	2	1%粒剤 +50%顆粒水和剤	4kg/10a 植付時播溝土壌混和 +10000倍散布 200L/10a	1+2回	1, 3, 7日	圃場A:0.10 圃場B:0.24
くわい (塊茎)	2	20%フロアブル	4000倍散布 300L/10a	3回	21, 30, 42日 21, 28, 43日	圃場A:<0.01 圃場B:<0.01
食用プリムラ (花器全体)	2	20%フロアブル	4000倍散布 150L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A:0.23 圃場B:0.18
じゅんさい (葉)	1	1%粒剤	3kg/10a 散布	1回	1, 3, 7, 14日	圃場A:0.06
じゅんさい (葉)	1	1%粒剤	3kg/10a 散布	1回	1, 3, 7, 14日	圃場A:0.16(1回、3日)
うど (軟化茎葉)	2	20%フロアブル	2000倍散布 200L/10a	3回	60日	圃場A:<0.01 圃場B:<0.01

農作物	試験圃場数	試験条件			最大残留量 (ppm) 【イミダクロプリド】	
		剤型	使用量・使用方法	回数		経過日数
ヤングコーン (幼果・雌穂)	2	20%フロアブル	4000倍散布 100-150L/10a	2回	2, 6, 14, 20日 3, 7, 14, 21日	圃場A:<0.01(2回、2日) 圃場B:<0.01
アマランサス (莖葉)	2	20%フロアブル	5000倍希釈 300L/10a	2回	1, 2, 4, 7日 1, 3, 7, 14日	圃場A:2.9 圃場B:<0.5
アマランサス (莖葉)	1	20%フロアブル	5000倍希釈 300L/10a	2回	1, 3, 7, 16日	圃場A:1.8
温州みかん (果肉)	2	20%フロアブル	2000倍散布 700, 500L/10a	3回	14, 30, 45日	圃場A:0.02 圃場B:0.06
温州みかん (果皮)	2	20%フロアブル	2000倍散布 700, 500L/10a	3回	14, 30, 45日	圃場A:1.08 圃場B:2.28
温州みかん (果肉)	2	20%フロアブル	10倍無人ヘリ散布 2.5L/10a	3回	14日	圃場A:<0.01 (3回、14日) 圃場B:<0.01 (3回、14日)
温州みかん (果皮)	2	20%フロアブル	10倍無人ヘリ散布 2.5L/10a	3回	14日	圃場A:0.24 (3回、14日) 圃場B:0.22 (3回、14日)
夏みかん (果肉)	2	20%フロアブル	2000倍散布 400L/10a	3回	14, 21日	圃場A:<0.01 圃場B:<0.01
夏みかん (果皮)	2	20%フロアブル	2000倍散布 400L/10a	3回	14, 21日	圃場A:0.43 圃場B:0.66
夏みかん (果実全体)	2	20%フロアブル	2000倍散布 400L/10a	3回	14, 21日	圃場A:0.15 圃場B:0.25 (3回、21日)
夏みかん (果肉)	1	20%フロアブル	10倍無人ヘリ散布 2.5L/10a	3回	14日	圃場A:<0.01
夏みかん (果皮)	1	20%フロアブル	10倍無人ヘリ散布 2.5L/10a	3回	14日	圃場A:0.19
夏みかん (果実全体)	1	20%フロアブル	10倍無人ヘリ散布 2.5L/10a	3回	14日	圃場A:0.06
いよかん (果肉)	1	20%フロアブル	10倍無人ヘリ散布 2.5L/10a	3回	14日	圃場A:<0.01
いよかん (果皮)	1	20%フロアブル	10倍無人ヘリ散布 2.5L/10a	3回	14日	圃場A:0.22
いよかん (果実全体)	1	20%フロアブル	10倍無人ヘリ散布 2.5L/10a	3回	14日	圃場A:0.07
すだち (果実)	1	20%フロアブル	2000倍散布 250L/10a	3回	14, 21, 28日	圃場A:0.03
すだち (果実)	1	20%フロアブル	10倍無人ヘリ散布 2.5L/10a	3回	14日	圃場A:0.15
かぼす (果実)	1	20%フロアブル	2000倍散布 250L/10a	3回	14, 21, 28日	圃場A:0.26
かぼす (果実)	1	20%フロアブル	10倍無人ヘリ散布 2.5L/10a	3回	15日	圃場A:0.05
りんご (果実)	2	10%水和剤	1000倍散布 500L/10a	2回	21, 30, 45日	圃場A:0.120 (2回、30日) 圃場B:0.029 (2回、21日)
りんご (果実)	2	50%顆粒水和剤	5000倍散布 600L/10a	2回	3, 7, 14日	圃場A:0.20 圃場B:0.12
なし (果実)	2	10%水和剤	1000倍散布 400L/10a	2回	30, 37 30, 45	圃場A:0.197 (2回、30日) 圃場B:0.060 (2回、30日)
なし (果実)	2	20%フロアブル	2500倍散布 300L/10a	2回	14, 21, 28日	圃場A:0.14 (2回、14日) (#) 圃場B:0.19 (2回、14日) (#)
なし (果実)	2	20%フロアブル	5000倍散布 300L/10a	2回	14, 21, 28日	圃場A:0.08 (2回、14日) 圃場B:0.06 (2回、14日)
なし (果実)	2	50%顆粒水和剤	5000倍散布 400L/10a	2回	28, 42日	圃場A:0.13 (2回、28日) 圃場B:0.12 (2回、28日)
なし (果実)	2	20%フロアブル	2000倍散布 350, 400L/10a	2回	3, 7, 14日	圃場A:0.15 (2回、3日) (#) 圃場B:0.20 (2回、7日) (#)
びわ (果実(有袋))	1	20%フロアブル	2000倍散布 400L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A:<0.02
びわ (果実(有袋))	1	20%フロアブル	2000倍散布 400L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A:0.04
びわ (果実(無袋))	1	20%フロアブル	2000倍散布 400L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A:2.54
びわ (果実(有袋))	1	20%フロアブル	2000倍散布 400L/10a	2回	1, 7, 14, 21日	圃場A:0.18
びわ (果実(無袋))	1	20%フロアブル	2000倍散布 400L/10a	2回	1, 7, 14, 21日	圃場A:0.19 (2回、14日)